

サンティアゴ巡礼と伝説

キリストの十二使徒の一人聖ヤコブ（スペイン語でサンティアゴ）は、スペイン北部で布教活動を行ったのち、エルサレムに戻り殉職しました。弟子たちにより遺骸は船でスペインに運ばれ埋葬されましたが、イスラム教徒の侵入によるキリスト教徒の迫害などの間に墓の所在地は忘れ去られてしまいました。9世紀、星に導かれた羊飼いがその墓を発見し、その場所に教会が建てられました。そこがキリスト教3大巡礼地の一つ、サンティアゴ・デ・コンポステーラです。最近の発掘調査によると、現在のカテドラルは実際墓の上に建っているそうです。聖ヤコブの墓がサンティアゴ・デ・コンポステーラで発見されたことがヨーロッパ中に伝わると、多くの巡礼者がこの地を目指すようになりました。巡礼の証であるホタテ貝を身につけて、巡礼路を歩いてみてはいかがでしょうか。

巡礼の道

サンティアゴ・デ・コンポステーラへ向かう巡礼路はいくつもあります。ヨーロッパ各地の巡礼路が、フランスで主要な4本の道になります。そのうちの3本はオスタバで合流します。そしてサン・ジャン・ピエ・ド・ポールからピレネー山脈を越えて、スペインのナバーラ州へ入ります（フランス・ルート）。もう1本はオロンからピレネー山脈を越えて、スペインのアラゴン州に入ります（アラゴンルート）。この2つのルートはプエンテ・ラ・レイナで合流し、1本の道となってサンティアゴ・デ・コンポステーラへ向かいます。これらが主要なルートですが、その他にもイベリア半島には、①海岸沿いを通る海岸（北）の道、②海路でイギリスからフェロル又はア・コルーニャに上陸しサンティアゴに向かうイギリスの道、③ポルトガルのポルトからパドロンを通過してサンティアゴへ向かうポルトガルの道、④セビリアからメリダ、カセレス、サラマンカ、オウレンセを通る古代ローマの銀の道などがあります。また、サンティアゴ巡礼を終えた巡礼者が最終的な目的地としてフィニステレ（スペイン語で地の果て）、そしてムシアへ向かうフィニステレの道もある。

現代の巡礼

現在でもサンティアゴ巡礼に向かう人は毎年数十万人にのぼります。多くの巡礼者は徒歩で巡礼に参加しますが、自転車を使う人もいます。中世のように馬やロバを使う人もいます。また、キリスト教徒だけではなく、信仰のためでなく、観光やスポーツの目的で歩く人もいます。1日平均30km歩くと、約1か月で到着します！

巡礼の始め方

スタート地点の巡礼事務所や巡礼宿などで、クレデンシアルと呼ばれる手帳を手に入れましょう。巡礼路上には巡礼者のための無料または低料金の宿があり、宿泊できます。巡礼宿にとまると手帳にスタンプが押され、集めたスタンプが巡礼の証明になります。

徒歩で100km以上
自転車で200km以上 達成したら
巡礼証明書がもらえます！！

株式会社パーフェクトアイズ ビッグツアー
〒107-0052 東京都港区赤坂2-14-5 プラザミカドビル7階
電話:03-6230-1330 FAX:03-6230-1315
URL:<http://www.big-tour.com> e-mail:info@big-tour.com